































































本発明の第5の実施の形態に係るテーブルトップの外観を示す図である。

【図19】

本発明の第6の実施の形態に係るテーブルトップの外観を示す図である。

【図20】

図19のテーブルトップの使用例を示す図である。

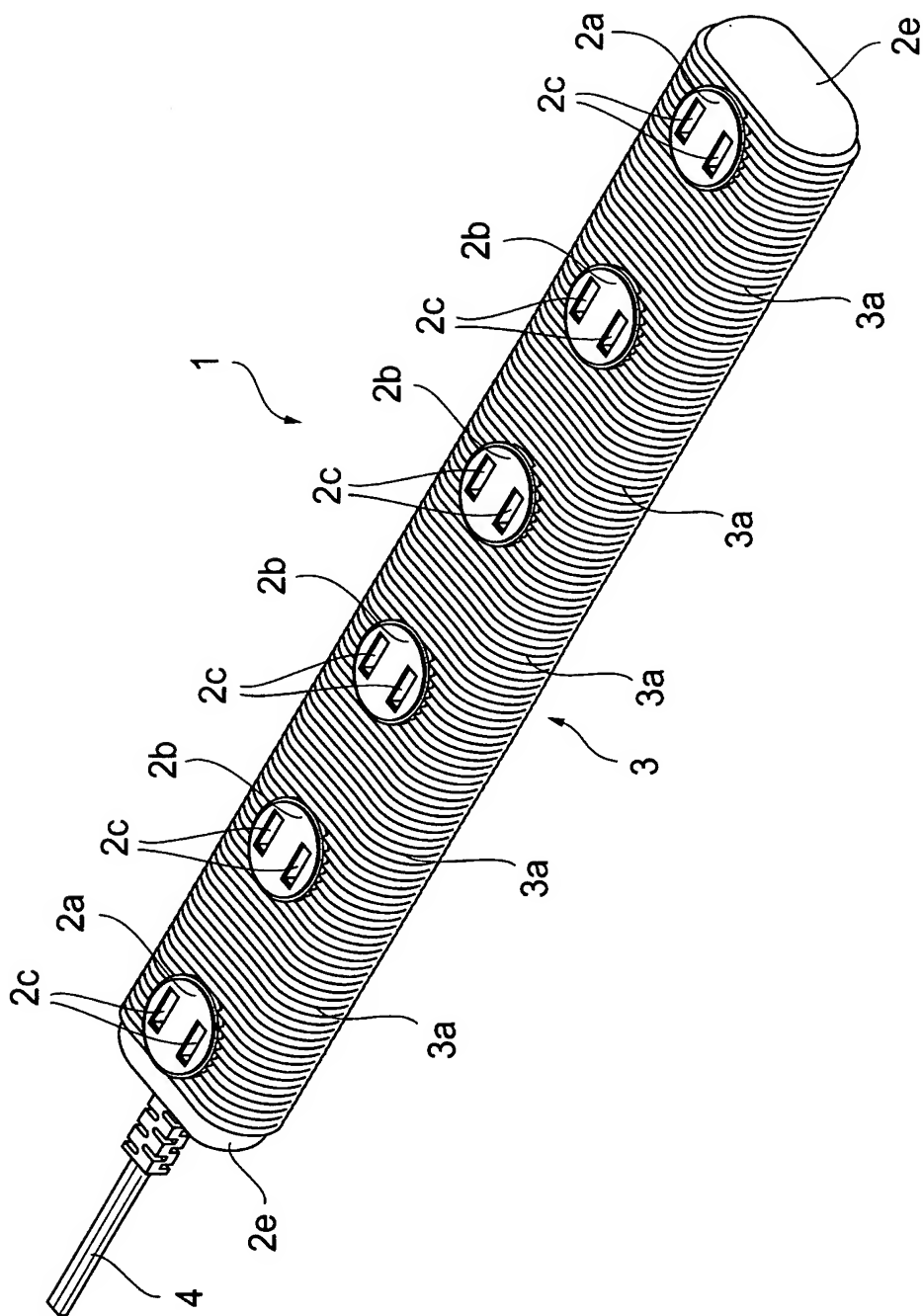
【符号の説明】

1, 11, 21, 31, 41, 51      テーブルトップ  
2a, 2b, 12a, 12b, 22a, 22b, 32, 42, 52      コン  
セント部  
3, 23, 33, 43      カバー部  
13, 53      ジョイント部  
4, 14, 24, 34, 44, 54      電源コード  
5a, 25a      端子板  
6, 26      接続ケーブル

【書類名】

図面

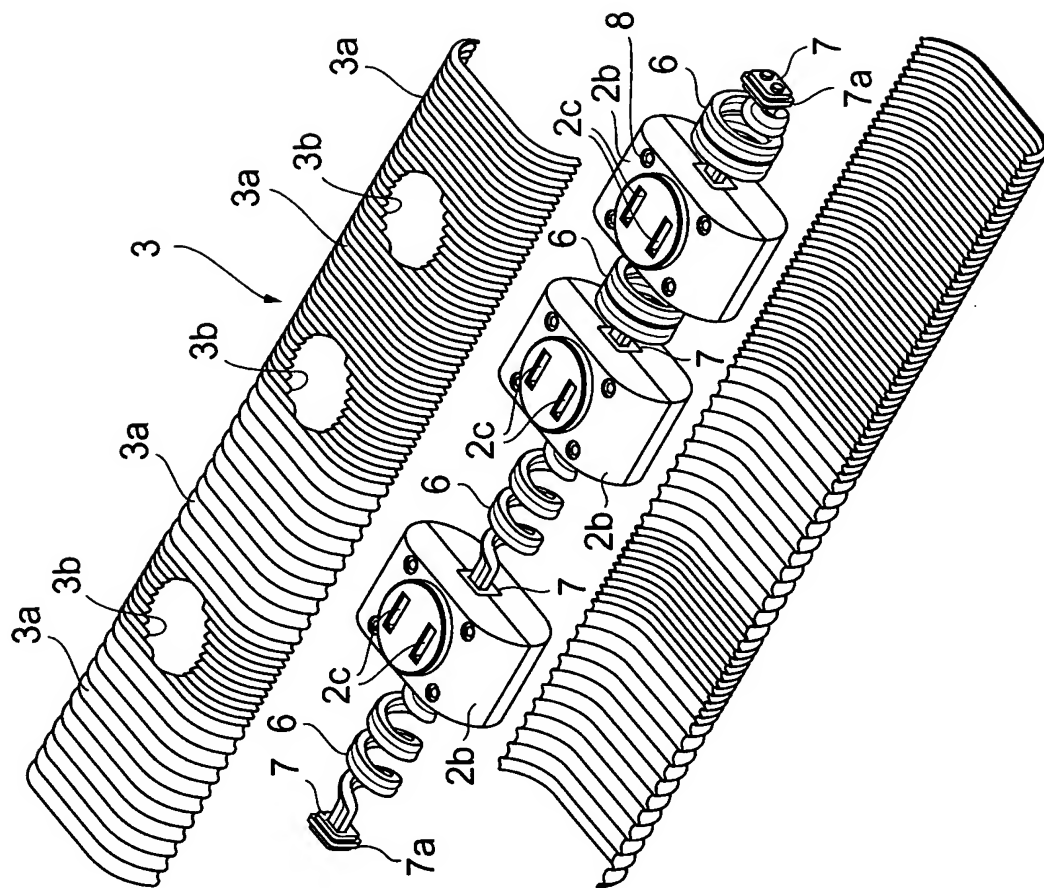
【図 1】



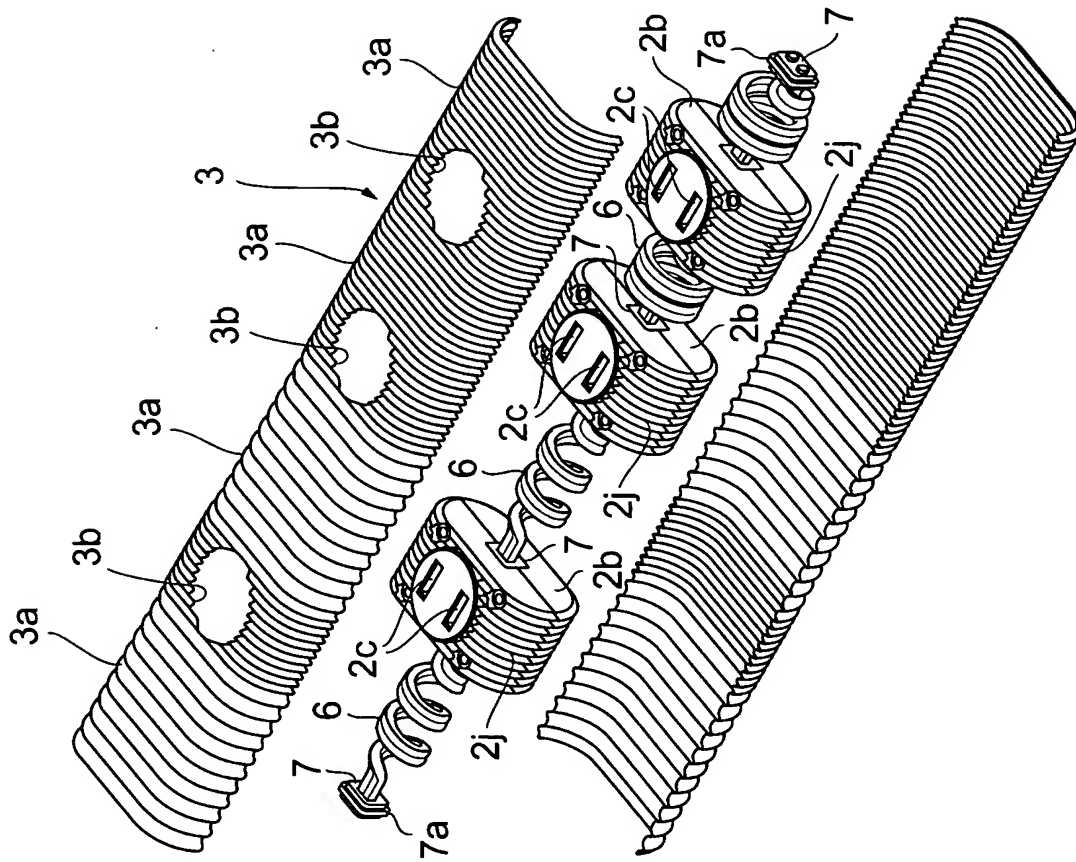




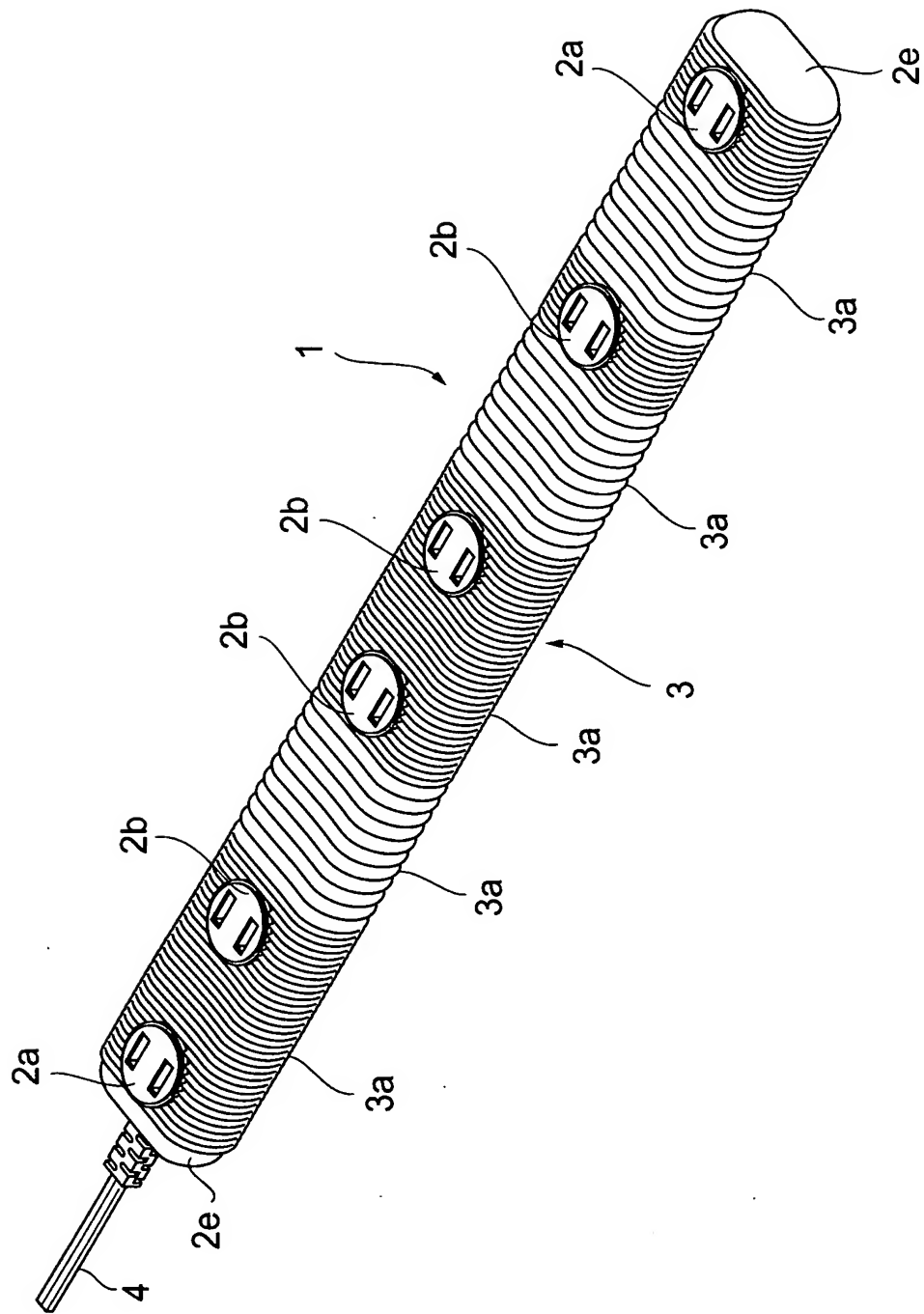
【図 4】



【図 5】

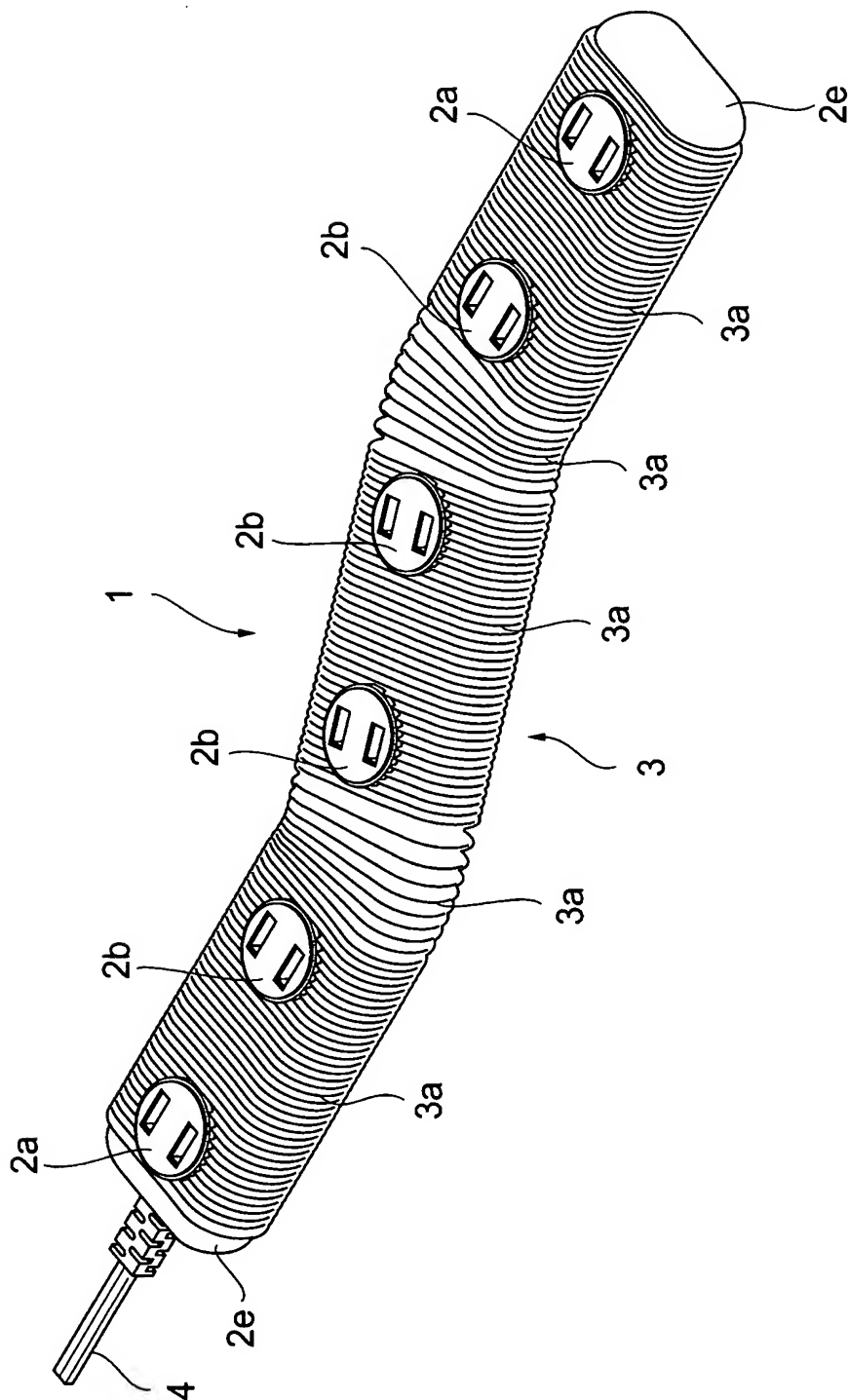


【図 6】

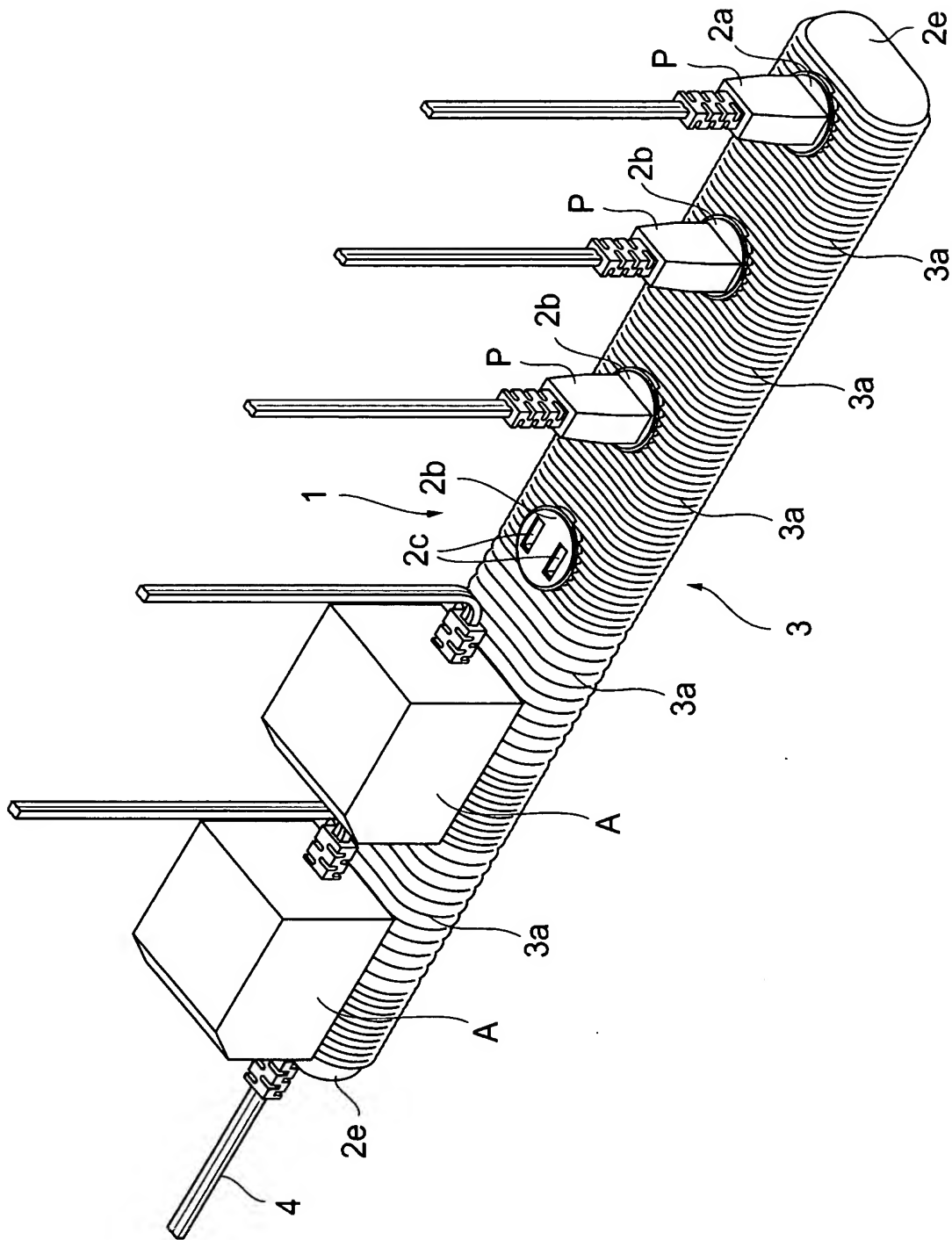




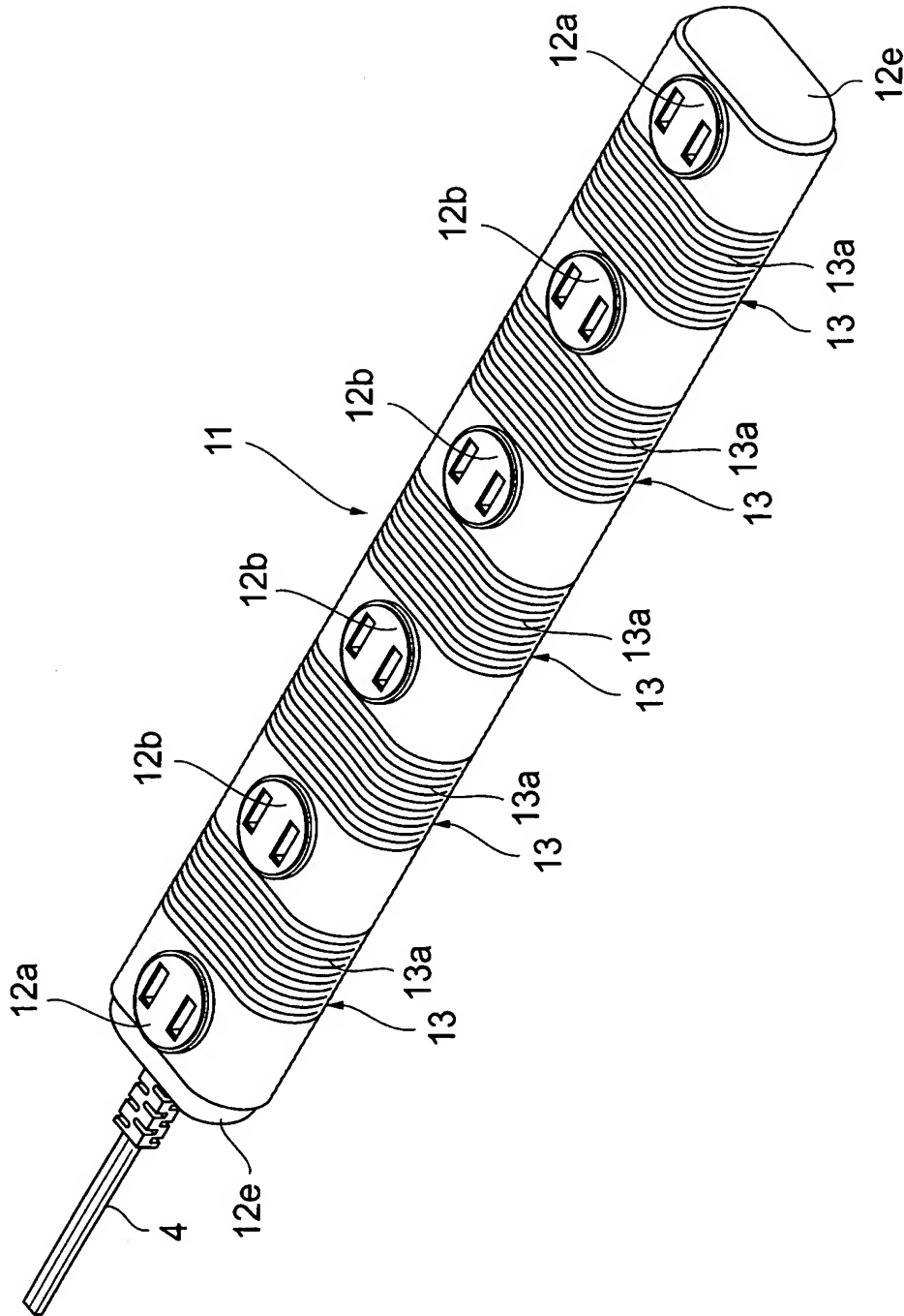
【図 8】



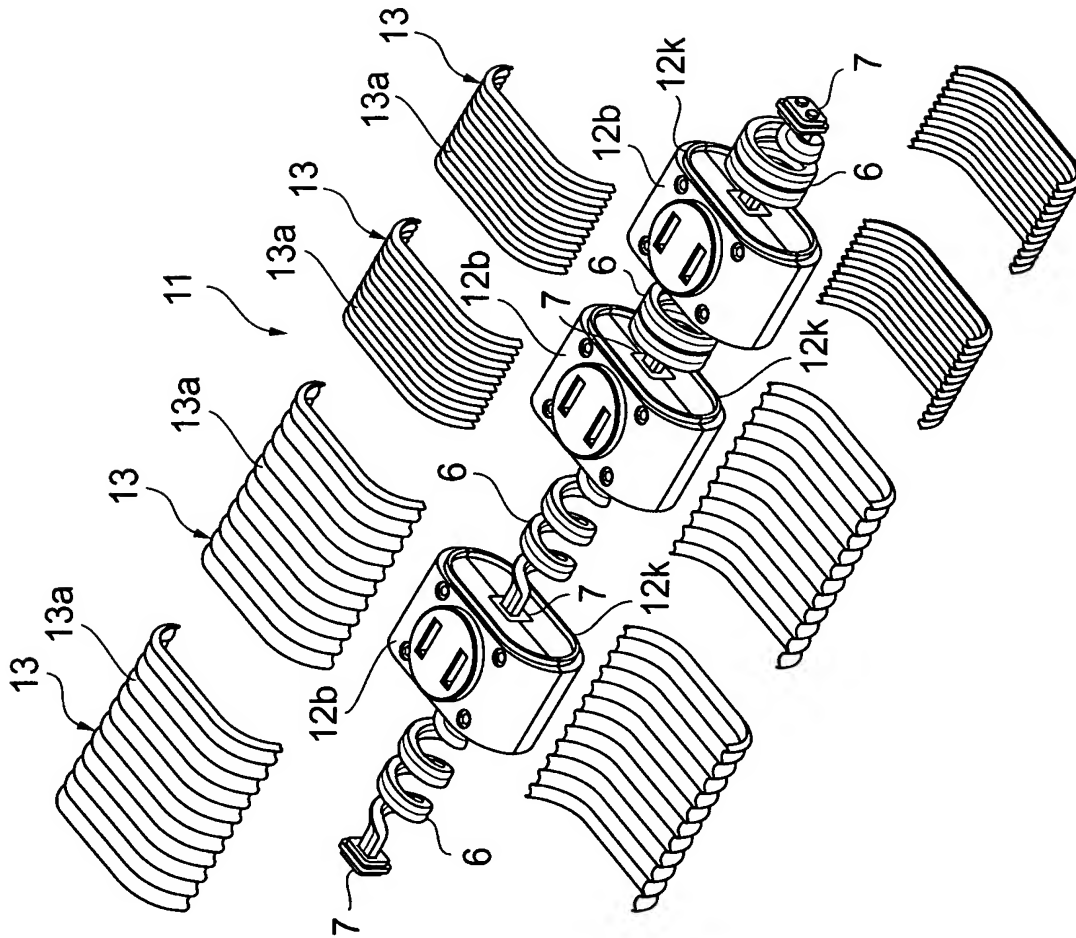
【図 9】



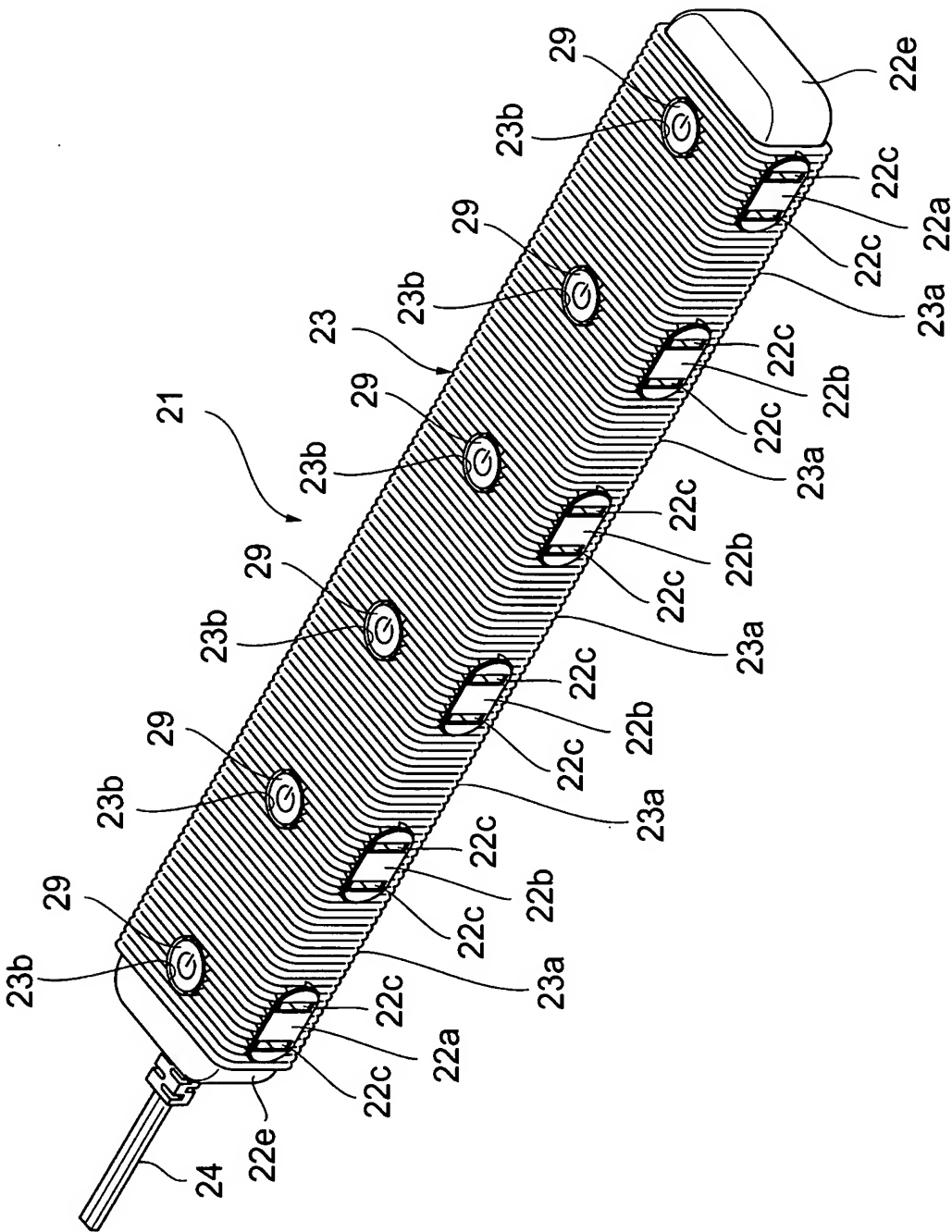
【図 10】



【図 11】

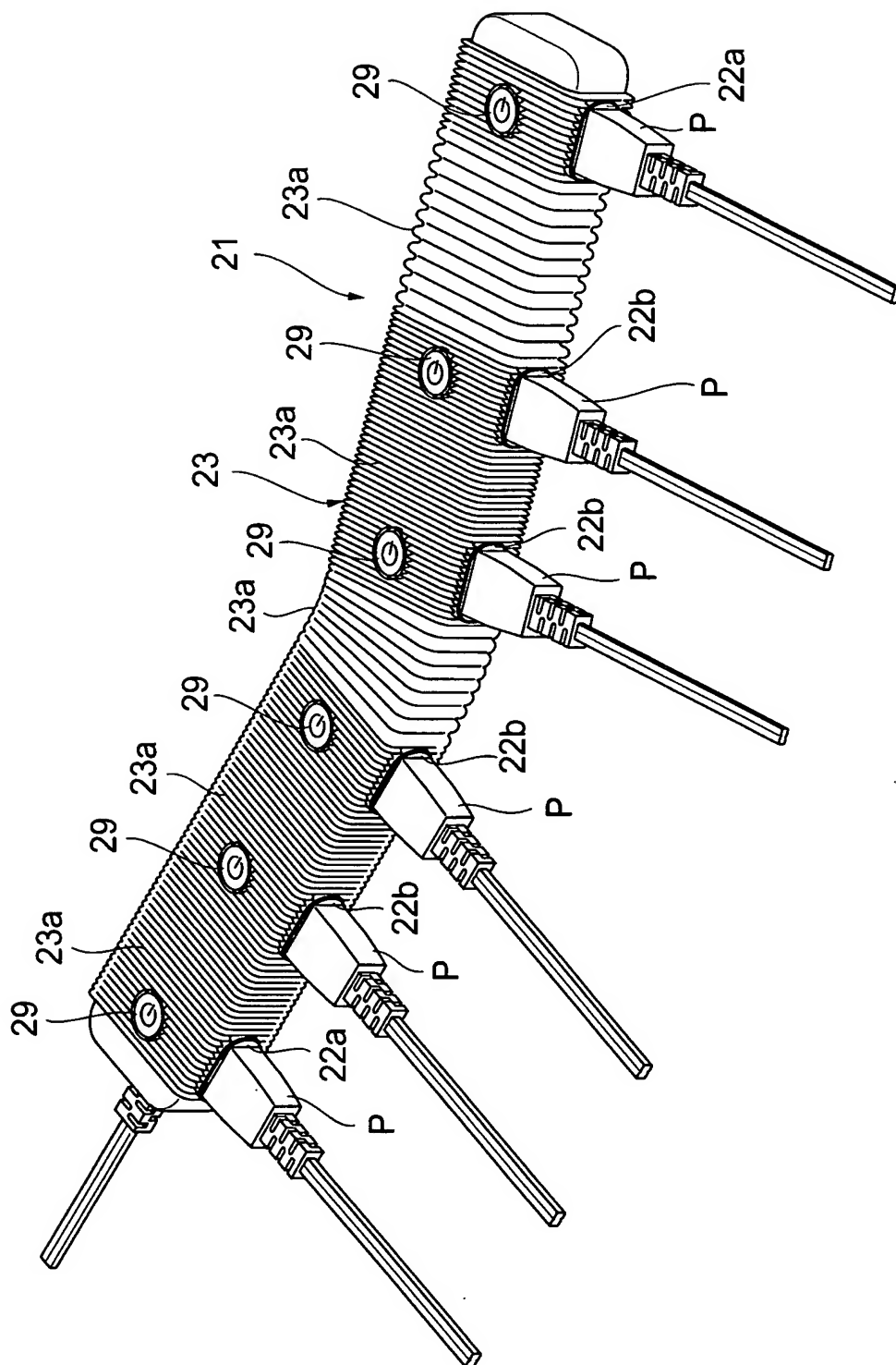


【図 12】





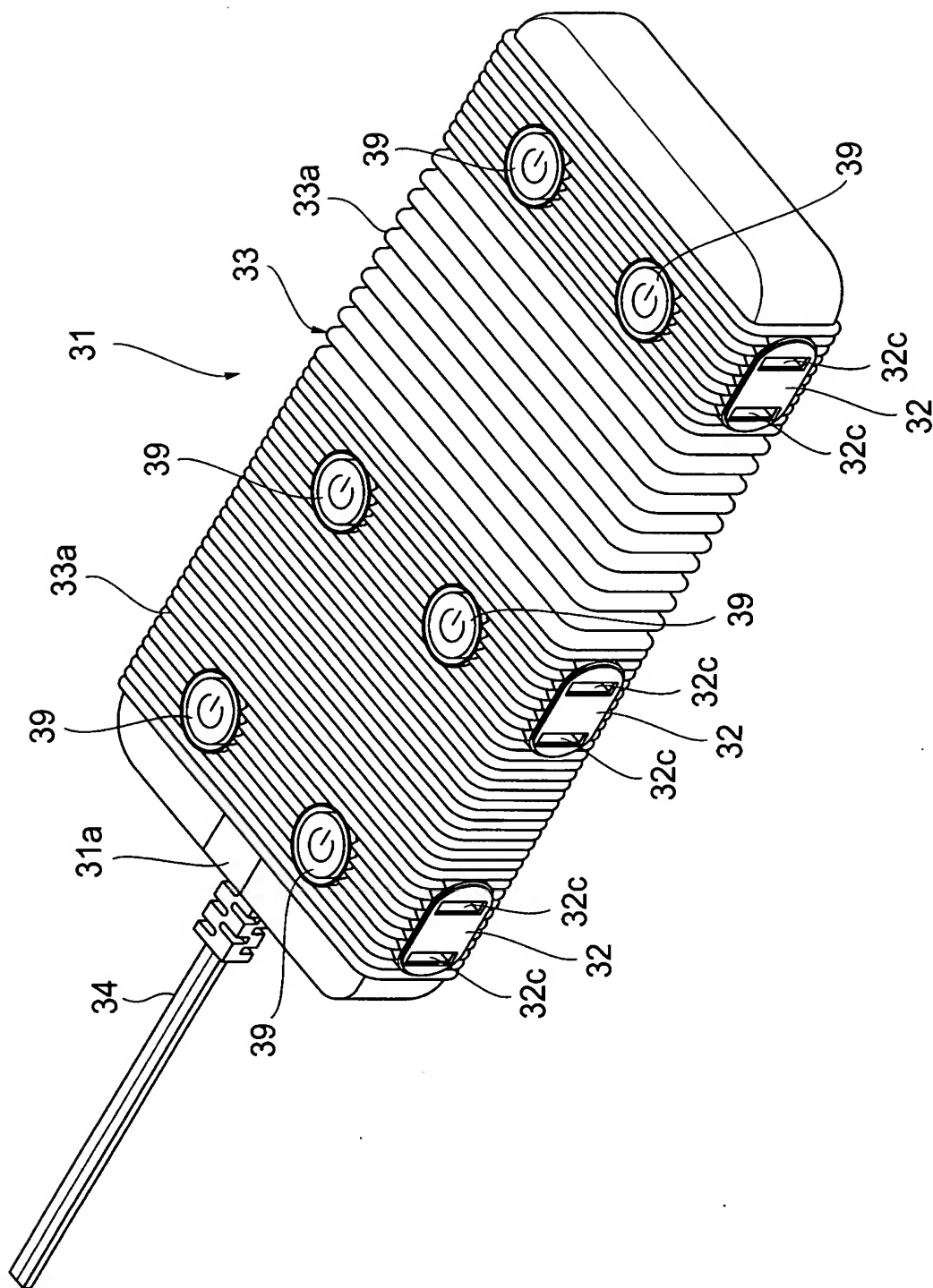
【図 14】



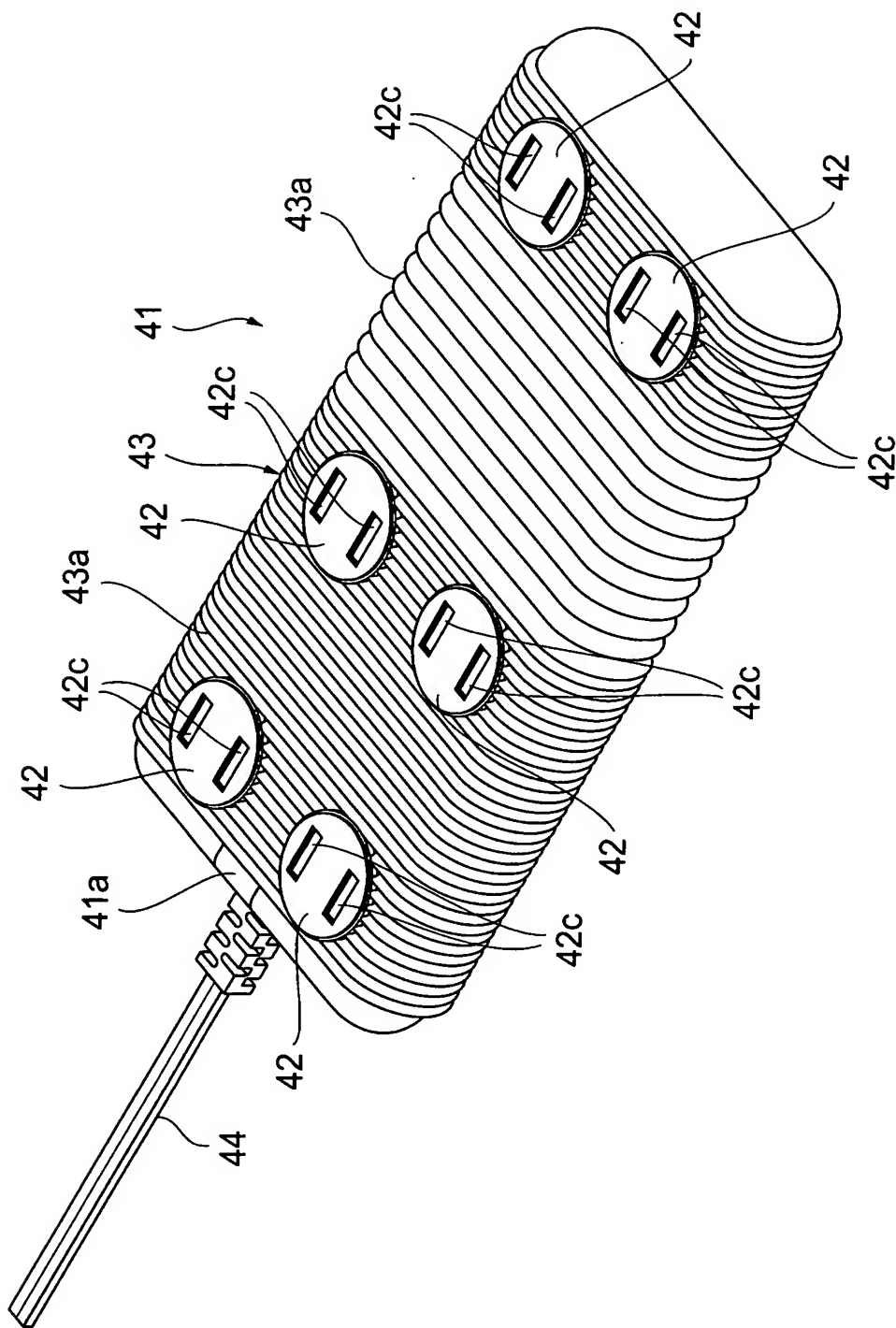




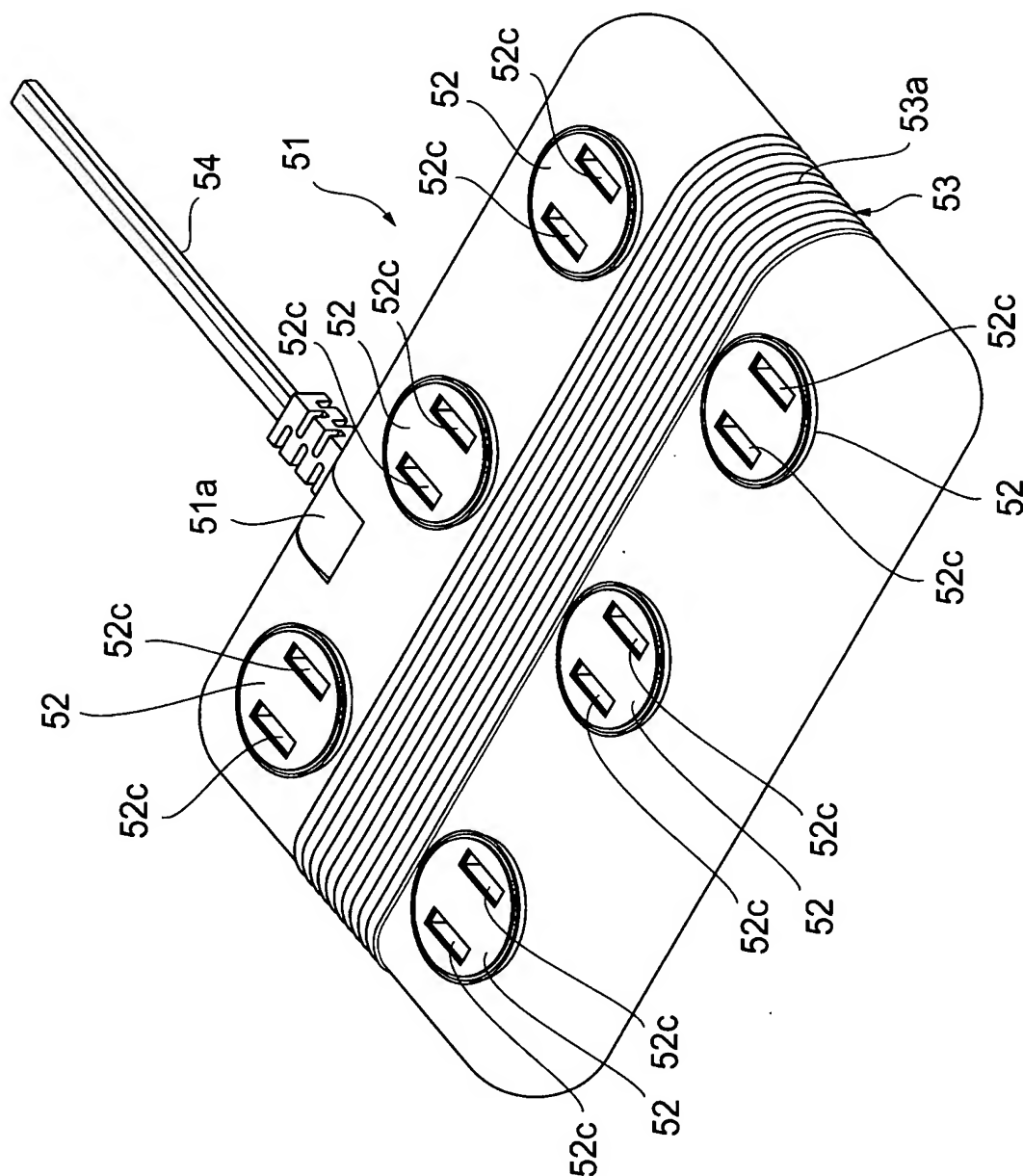
【図 17】



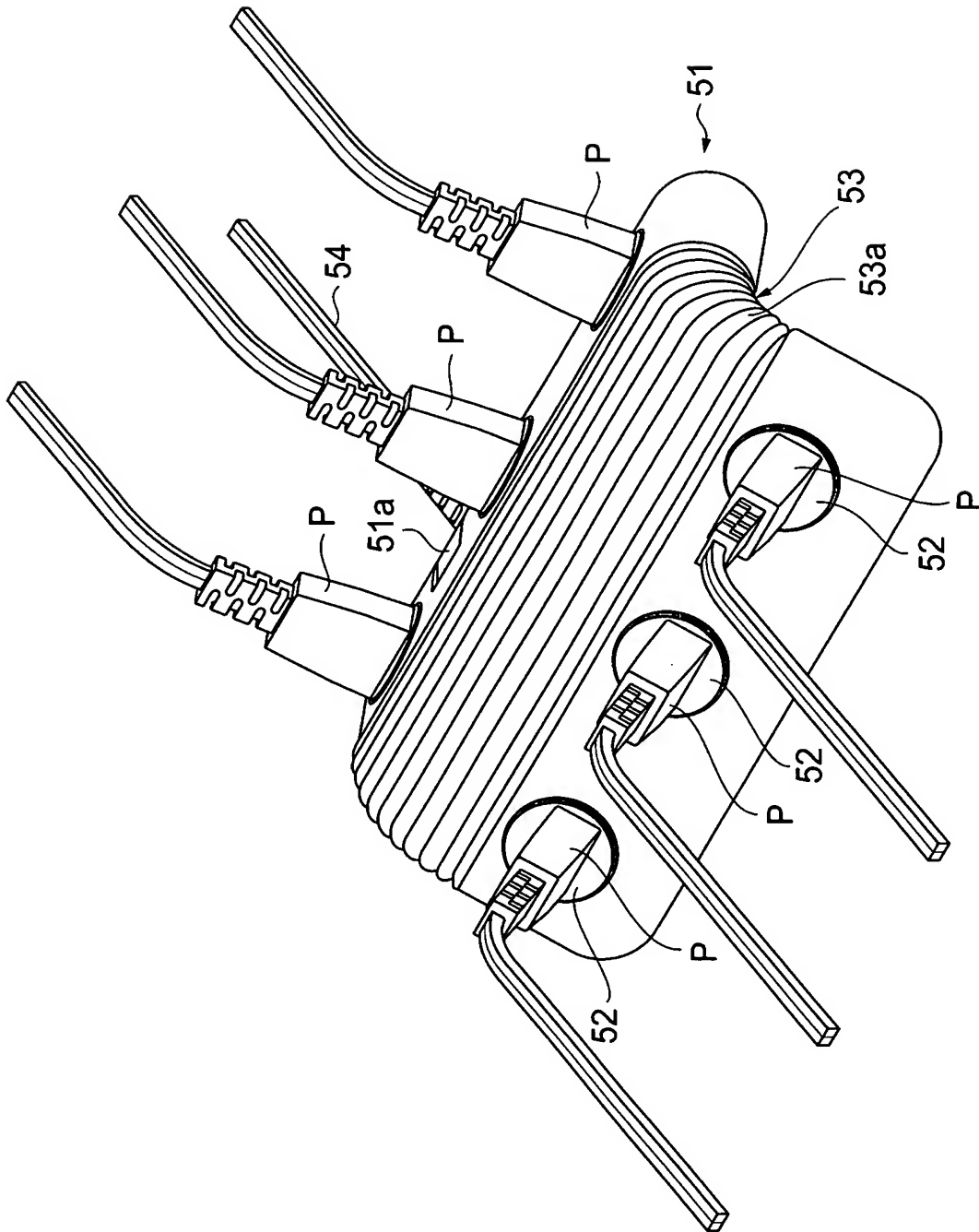
【図 18】



【図 19】



【図 20】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】複数組の端子挿入孔間の間隔を最小限の間隔から所定の限度まで広げたり屈曲や湾曲させることができるような可変構造とし、大型のACアダプターを使用した場合でも総ての端子挿入孔が有効に使用でき、プラグなどの抜き差しも容易にでき、設置や携帯に不便を感じることもなく、安定的な態様で設置でき、プラグのケーブルを無理なく導きたい方向に向けられるテーブルタップを提供する。

【解決手段】電源コードなどのプラグの端子が挿入される一組の端子挿入孔2cが形成されたコンセント部2a, 2bが複数個相互に間隔をあけて配置され、これらのコンセント部が可撓性を有するジョイント部又はカバー部3により連結されている。ジョイント部又はカバー部3が蛇腹部3aが形成された筒状形状を有していることが好ましい。カバー部3の全周にわたって当該カバー部の長さ方向と交差する蛇腹部3aが形成されていることが好ましい。

【選択図】 図1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2003-076102
受付番号	50300451517
書類名	特許願
担当官	第四担当上席 0093
作成日	平成15年 3月25日

<認定情報・付加情報>

【提出日】	平成15年 3月19日
-------	-------------

次頁無

特願 2 0 0 3 - 0 7 6 1 0 2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[ 5 0 3 1 0 4 3 3 5 ]

1. 変更年月日

2 0 0 3 年 3 月 1 9 日

[変更理由]

新規登録

住 所

神奈川県鎌倉市材木座 5 - 1 3 - 2 0 シュール鎌倉 1 0 1

氏 名

田中 宏明